

1 記録会前

(1) 記録会前 14 日間において以下のいずれかの事項に該当する場合は出場を見合わせる事。

- ・平熱を超える発熱
- ・咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
- ・だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
- ・臭覚や味覚の異常
- ・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去 14 日以内（大会出場日の 14 日前）に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

2 記録会当日

(1) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離をとって行動すること。

(2) 指定された入場時間を厳守すること。（指定時間より前に入場できない）

(3) 入場時は自身の AD カードを提示し、「参加同意書兼健康管理表」を提出すること。
提出がなければいかなる場合でも入場はできない。

(4) 入場時検温にて発熱が認められた場合は、スタッフの指示に従うこと。

(5) 入場前に体調不良となった場合は、会場に入場せず帰宅するか、判断に迷う場合はスタッフに申告すること。

(6) 記録会中の一般者の入場はできない。

【入場について】

①必要以上に早く来場しないこと。

②入場方法の詳細は追加要項を確認すること。

(7) 会場内で体調不良となった場合は近くのスタッフに申告し、移動せずにその場で指示を待つこと。
近くにスタッフが居ない場合は下記電話番号に連絡すること。

東京スイミングセンター 03-3915-1012

(8) 消毒液で手指の消毒をしてから入場すること。また、こまめな手洗いと手指消毒を実施すること。

【消毒について】

①新型コロナウイルスは、目から感染する可能性がある。ゴーグルは常に清潔に管理し、装着時は手指の消毒を行い清潔な手で取り扱うこと。

- ②スタート台バックプレート調節の前後は手指消毒を行うこと。(各レーンに消毒液を設置する)
- ③トイレなど共用部の利用後は必ず消毒を行うこと。(自身の手指消毒と触れた場所の消毒)

(9) 館内では入水時を除きマスクを着用すること。

【マスクについて】

- ①レース直前は、招集係の指示があるまでマスクを外さないこと。
- ②外したマスクは、専用のケースまたはポケット等に収納すること。
- ③レース直後やウォームアップ直後は、呼吸が落ち着くまでマスクを着用せずに静かに指定の場所で待機すること。
- ④マスクを外している間は会話を控え、咳やくしゃみをする場合は、口を「肘で覆う」または「タオルや衣類で覆う」など咳エチケットを徹底すること。
- ⑤マスクは水濡れ等で使用できなくなることが予想されるので、必ず予備を持参すること。また、不要になったマスクは、ビニール袋等に収納して持ち帰ること。(会場で捨てない)

(10) 可能な限り水着を着用して来場すること。

(11) 更衣室は職員の指示に従い更衣のみを速やかに済ませること。ロッカーに荷物を置くことはできない。

【更衣室について】

- ①更衣室の入退時に手指消毒を行うこと。
- ②更衣室は更衣のみの使用とし、ロッカーへの荷物収納はできない。
- ③更衣中はマスクを着用のまま会話を最小限にとどめること。
- ④体や髪が濡れている場合は更衣室に入る前に十分に水を拭き取ること。(更衣室内に留まる時間を極力短くするため)
- ⑤更衣室は入室人数制限を行う場合がある。係の指示に従うこと。

(12) 練習(ウォームアップ・クールダウン)は、指定された時間およびレーンを厳守すること。

【練習について】

- ①水中で順番を待つ際は、会話を控え他者との間隔を保つこと。
- ②パドル、フィン、シュノーケルの使用(持ち込み)は禁止。
- ③監督・コーチの大きな声での指導は控えること。ホイッスルの使用も禁止とする。

(13) 選手控え場所では人との距離・座席間の距離を保つこと。

【控え場所について】

- ①指定エリア以外への立ち入りは極力避けること。
- ※感染者が発生した場合の接触者追跡のため。

②食事は絶対にしないこと。

(14) 会場内で食事、軽食をとることはできない。飲み物のみ許可する。

(15) ごみは必ず持ち帰ること。

【招集について】

①密を避けるため、早めの集合は禁止する。

競技進行には配慮するので、慌てず行動すること。

②自分が出場する「組」と「レーン」を事前に把握すること。

※プログラム（スタートリスト）は、ホームページでの公開のみで、冊子プログラムは発行されない。

(16) ウォーミングアップまたは競技出場の際は、衣類・履物を収納するための袋を必ず持参し、自己の荷物はすべて持参した袋に入れて管理すること。

【荷物の管理について】

①ウォーミングアップまたは競技出場の際、衣類やタオルの「むきだし」での放置は感染のリスクを伴う。必ず袋等に収納すること。

②使用する袋は、リュックサックやナップサック類、ビニール袋等、どんな種類でもよいが、可能な限りコンパクトなものを使用すること。なお、競技規則に定める商業ロゴマーク等の取り扱い規定に違反しないように注意すること。

(17) 大きな声での会話や応援をしないこと。

【応援について】 大きな声での応援は控えること。声の代わりに、大きな拍手を送ること！

(18) 選手は、自分の競技終了後、速やかに退館すること。

(19) 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、専用の物を用意し共用しないこと。

(20) 団体を集合してのミーティング等は禁止する。

(21) 競技会主催者・施設管理者が定めたその他の措置・指示に従うこと。

3 大会後

(1) 記録会后2週間以内に「新型コロナウイルス感染症」を発症した場合、またはその疑いが生じた場合は、速やかに東京スイミングセンターに報告すること。